

五巻本『庸言知旨』校注(13)

竹越 孝

(承前)

an i gisun de amtan be sara bithe. duici debtelin.

日常の言葉に旨を知る書 第四巻

庸言知旨 卷四(四/目 1a1)

013 juwan ilaci fiyelen i šošohon.

第十三章の目録

第十三章目録(四/目 1a2)¹

013-1 jui mama eršehe de.

子供 疱瘡 出たら

孩子當差兒時(四/目 1a3)

013-2 ini yasa cukūlu bicibe.

彼の眼 近視 だけれども

他的眼睛雖近視(四/目 1a4)

013-3 tere ahūn dorgide gaibušambi.

あの兄 内で 恐れる

那個阿哥惧内(四/目 1a5)

013-4 duka de isinafi.

門に 到って

到了門上(四/目 1a6)

013-5 bi cendekušeme.

私 知らぬ振りで

我試探着(四/目 1a7)

013-6 haha be salire hehe dule bini.

男を 掌握する 女 何と いるな

竟有主得男人的女人呢(四/目 1a8)

013-7 onggolo gelecuke.

以前 恐ろしかった

¹ 刊本・辛卯本は目録部分を欠く。

- 以前可怕 (四/目 1b1)
- 013-8 neneme dara goloho manggi.
先に 腰 痛めた 後
従前閃了腰之後 (四/目 1b2)
- 013-9 teni mudan baha bicibe.
やっと 汗 出た けれども
雖纔得了汗 (四/目 1b3)
- 013-10 suwe mimbe suweni adali.
君達 私を 君達の 様に
你們教我像你們一樣的 (四/目 1b4)
- 013-11 maidari fucihi be dukai fejile.
弥勒 仏 を 門の 下で
彌勒佛塑在山門底下 (四/目 1b5)
- 013-12 banitai oyomburakū.
性格 ぐずぐずしている
生性不着調 (四/目 1b6)
- 013-13 meni baita be.
我々の 事 を
我們的事 (四/目 1b7)
- 013-14 i ergide cargide umai daljakū.
彼 こちら あちら 全く 關係なく
缸兒裡没他 扱兒裡没他 (四/目 1b8)
- 013-15 fejergi de fafungga.
下 に 巖しい
待下人王法大 (四/目 1b9)
- 013-16 meni tere niyamangga niyalma bio.
我々の その 親戚の 人 か
我們的那個親戚麼 (四/目 1b10)
- 013-17 dergi beye letahun ura sibsihūn.
上の 身体 大きい 尻 小さい
長了個上乍下窄 (四/目 2a1)
- 013-18 sikse dalhūn cifenggu wesihun jolhome.
昨日 粘る 唾 上に 湧いて
昨日痰往上一湧 (四/目 2a2)

- 013-19 majige yebe oho bicibe.
 少し良くなったけれども
 雖畧好了些 (四/目 2a3)
- 013-20 buda jeci.
 飯食べれば
 喫飯呢 ((四/目 2a4)
- 014 juwan duici fiyelen i šošohon.
 第十四章の目録
 第十四章目録 (四/目 2a5)
- 014-1 yaya baita nashūn be tuwame.
 凡そ事時機を見て
 凡事看機會 (四/目 2a6)
- 014-2 i oci.
 彼ならば
 他呀 (四/目 2a7)
- 014-3 si jakan ere emu jergi.
 君さっきこの一度
 你剛纔這一陣 (四/目 2b1)
- 014-4 gebu aisi be manggi kicere niyalma.
 名前利益をのみ求める人
 那一味貪圖名利的人 (四/目 2b2)
- 014-5 unenggi i sinde werihengge.
 本当に彼君に残したこと
 若果是他給你真留下的 (四/目 2b3)
- 014-6 ai aldungga akū.
 何奇妙なことない
 什麼奇怪事没有 (四/目 2b4)
- 014-7 dade cilcin fuka akū.
 元々腫れ物なく
 起初原是没斑点 (四/目 2b5)
- 014-8 yaya falime guculerengge.
 凡そ交わり交友すること
 凡結交朋友 (四/目 2b6)
- 014-9 moo šolon i gese.
 木偶の様

- 木彫的似的 (四/目 2b7)
- 014-10 erdemu bengsen tacirengge.
 技芸 能力 学ぶこと
 學習技藝本事 (四/目 2b8)
- 014-11 nenehe niyalmai kesi fiyanji de.
 先の 人の 恩 のお蔭 で
 先人的恩澤上 (四/目 2b9)
- 014-12 geneci tetendere.
 行く からは
 既是要去 (四/目 2b10)
- 014-13 tere niyalma berten icihi akū.
 その 人 汚 点 ない
 那個人一點兒疙星兒沒有的 (四/目 3a1)
- 014-14 terebe ini booi niyalma seci ojarahū.
 彼を 彼の 家の 人 という こと できない
 他呀竟說不得是他的家人 (四/目 3a2)
- 014-15 juse be jafatame kadalaci.
 子供達 を 抑えて 管理すれば
 孩子們約束着 (四/目 3a3)
- 014-16 bi niyalmai jalin yabuki seci.
 私 人の ために 行おう と思えば
 我想為人須為徹 (四/目 3a4)
- 014-17 niyalmai wasihūn bethe gaiha be sabufi.
 人が 下に 脚 取ったの を 見て
 見了人家跳歪了脚兒的事 (四/目 3a5)
- 014-18 si inde adafi yabumbio.
 君 彼に 近づいて 行くか
 你貼近着他走麼 (四/目 3a6)
- 014-19 ceni juwe nofi.
 彼ら 二 人
 他們兩個人 (四/目 3a7)
- 015 tofohoci fiyelen i šošohon.
 第十五 章 の 目録
 第十五章目録 (四/目 3a8-3b1)

- 015-1 duka tuciki seme.
門 出よう と思い
要出門 (四/目 3b2)
- 015-2 longsikū.
でたらめ
胡謔 (四/目 3b3)
- 015-3 angga jekšun.
口 悪い
口苦 (四/目 3b4)
- 015-4 niyalma burgiyen bušuhūn.
人 けちで 下賤
人畜剋 (四/目 3b5)
- 015-5 banitai ubiyaburu nungneku.
性格 憎らしく 厄介者
生性厭惡禍害 (四/目 3b6)
- 015-6 hūbin labdu.
畏 多い
狐媚子大 (四/目 3b7)
- 015-7 tere sakdame gaicibe.
彼 歳 取っているが
他雖老景了 (四/目 3b8)
- 015-8 emekei. absi gelecuke.
ああ 何と 恐ろしい
了不得好可怕呀 (四/目 3b9)
- 015-9 falime guculehe hoki duwali.
交わり 交友した 朋 党
結交的黨類 (四/目 3b10)
- 015-10 te geli isika.
今 また 来た
可又来了 (四/目 4a1)
- 015-11 banitai burgiyen jibge.
性格 けちで 細かい
生性齷吝 (四/目 4a2)
- 015-12 ini tere baita be.
彼の その 事を

- 瞧他那宗事情上 (四/目 4a3)
 015-13 **anggalinggū.**
 言葉巧み
 佞口 (四/目 4a4)
- 015-14 **giyangkū ubiyada.**
 逃げ腰で 憎らしい
 滑懶討人嫌 (四/目 4a5)
- 015-15 **banin geje gaja taciha.**
 性格 おど おどに 慣れた
 生性縮氣慣了 (四/目 4a6)
- 015-16 **gūla ekcin jolo.**
 元々 醜い 鬼
 活托兒個牛頭馬面 (四/目 4a7)
- 015-17 **yabun fudasi.**
 行い 反抗的だ
 行事乖張 (四/目 4a8)
- 015-18 **jalahi jui tubade.**
 兄弟の子 そこで
 姪兒在那里 (四/目 4a9)
- 015-19 **tere jaci silemin.**
 彼 甚だ だらけている
 他太疲呀 (四/目 4a10)
- 015-20 **yong sere longsikū.**
 馬鹿 な でたらめを言う
 臆不刺的淨磅 (四/目 4b1)
- 016 **juwan ningguci fiyelen i šošohon.**
 第十 六 章 の 目録
 第十六章目録 (四/目 4b2)
- 016-1 **ere ilha kila sembi.**
 この花 野薔薇 という
 這個花兒叫作野薔薇 (四/目 4b3)
- 016-2 **si absi amtangga bai.**
 君 何と 物好き だな
 你也好戲兒了啊 (四/目 4b4)

- 016-3 moo de hacingga banin bi.
木に各種の性質ある
樹有各種（四/目 4b5）
- 016-4 tere sohon ningge be.
その黄色のものを
那個黃的（四/目 4b6）
- 016-5 meni uce ijurabuhai.
我々の門擦られて
我們的門轉身兒（四/目 4b7）
- 016-6 ere enderi senderi.
このぼろぼろの
別看這個殘缺不齊（四/目 5a1）
- 016-7 waka oci ai.
違うなら何だ
可不是麼（四/目 5a2）
- 016-8 loli fodoho tebuki seci.
枝垂れ柳植えたいならば
要種垂楊（四/目 5a3）
- 016-9 ere yuwan.
この硯
這個硯台（四/目 5a4）
- 016-10 ere fusihen hiyotoroko.
この水牌反り返った
這個水牌翫了（四/目 5a5）
- 016-11 ere oforo dambagu i tebuku.
この鼻煙草の壺
這個鼻烟壺（四/目 5a6）
- 016-12 ere notho kobciha gilajan.
この樹皮剥げた裸木
這個脱了皮的光桿（四/目 5a7）
- 016-13 huwesi tūki seci.
小刀打ちたいならば
要打小刀子（四/目 5a8）
- 016-14 mini emu hukšen ayan silmen.
私の一羽の籠細鷹

- 我的一個籠細雄（四/目 5a9）
- 016-15 šan cukcuhun.
耳 前向き
耳朶竹簽兒似的（四/目 5a10）
- 016-16 ere morin jolgocome codoli.
この馬 はやって 猛り立つ
這個馬靈泛活動（四/目 5b1）
- 016-17 ere šadame deribuhe.
これ 疲れ 始めた
這個乏上来了（四/目 5b2）
- 016-18 teni ucu tucike bici.
やっと 門 出て いたら
纔一出門（四/目 5b3）
- 016-19 majige hiya silmen a.
小さい 柏雄 鷹 よ
鶯兒啊（四/目 5b4）
- 016-20 muse banjire boo.
我々 暮す 家
咱們過日子的人家（四/目 5b5）
- 016-21 kooli de musei niyalma.
しきたり で 我々の 人
例上咱們的人（四/目 5b6）
- 016-22 gisun hese serengge.
言 辞 というもの
言語呀（四/目 5b7）

- an i gisun de amtan be sara bithe. duici debtelin.
 日常の言葉に旨を知る書 第四 卷
 庸言知旨 卷四 (四/十三 1a1)
- 13 juwan ilaci fiyelen.
 第十三章
 第十三章¹ (四/十三 1a2)
- 13-1-1 jui mama eršehe de.
 子供 瘡瘡 出た ら
 孩子當差兒²時 (四/十三 1a3)
- 13-1-2 siren tataburakū ainaha.
 関わり 引かれないで どうした
 豈有不關切的呢³ (四/十三 1a3)
- 13-1-3 we bahaci sain i dulekini. heni handa werirakū okini serakū.
 誰 できれば 良 く 過ぎればよい 少しも 痘痕 残らねば よい と思わないか
 誰不盼快些好一点痘⁴毒不坐呢 (四/十三 1a3-4)
- 13-1-4 damu terei ijishūn tuksicuke fudasihūn arbun⁵ be tuwaci acambi.
 ただ それの 順症 險症 逆症の 状態 を 見る べきだ
 但當看他是順症險症逆症 (四/十三 1a4-5)
- 13-1-5 tuksicuke fudasihūn arbungge be.
 險症 逆症の 状態のものを
 那險症逆症 (四/十三 1a5)
- 13-1-6 heo seme oktosilame dasabuci ombi.
 すらすら と 薬を使い 治すこと できる
 儘可以⁶用藥醫治 (四/十三 1b1)
- 13-1-7 aika tere kooli songkoi.
 もしも その 例 によれば
 若是那們照例兒的 (四/十三 1b1)

¹ 第十三章：刊本では第九章 (uyuci fiyelen) にあたる。辛卯本はこの漢訳を欠く。

² 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

³ 呢：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

⁴ 痘：刊本は「豆」に作る。

⁵ arbun：刊本はこの後に muru を有する。

⁶ 以：刊本はこの一字を欠く。

- 13-1-8 ilan inenggi tucire.
三 日 出
三日出 (四/十三 1b1-2)
- 13-1-9 ilan inenggi muture.
三 日 大きくなる
三日長 (四/十三 1b2)
- 13-1-10 ilan inenggi ayalara.
三 日 化膿する
三日灌漿兒⁷ (四/十三 1b2)
- 13-1-11 ilan inenggi marime⁸ šuhuri siharangge.
三 日 瘡蓋になり 瘡蓋 落ちるもの
三日回着落痂兒的⁹ (四/十三 1b2-3)
- 13-1-12 tere ijishūn ningge.
その 順症の もの
那是順症 (四/十三 1b3)
- 13-1-13 okto omibure be baiburakū bime.
薬 飲むの を 要しなく あって
不用給藥喫 (四/十三 1b3-4)
- 13-1-14 jeterengge be.
食べ物 を
而且喫的 (四/十三 1b4)
- 13-1-15 i ai gaji seci.
彼 何 取れ と言っても
他要什麼 (四/十三 1b4)
- 13-1-16 ai ulebu.
何でも 与えよ
給他什麼喫 (四/十三 1b4)
- 13-1-17 aika murime dasabuci.
もしも 無理に 治療させると
若是¹⁰要扭着治 (四/十三 1b4-5)

⁷ 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

⁸ marime：刊本は marama に作る。

⁹ 的：刊本はこの一字を欠く。

¹⁰ 是：刊本はこの一字を欠く。

- 13-1-18 *elemangga yongkiyabure endeburengge.*
 却って 完治するの 誤るもの
 反倒保全失閃 (四/十三 1b5)
- 13-1-19 *juwe siden de ombi..*
 二つの間 になる
 兩拿着咧 (四/十三 1b5-2a1)
- 13-2-1 *ini yasa cukūlu bicibe.*
 彼の眼 近視 だけれども
 他的眼睛雖近視 (四/十三 2a2)
- 13-2-2 *emu gabtan ba i jaka be.*
 一 射の所の物を
 一箭遠的東西 (四/十三 2a2)
- 13-2-3 *kemuni sabumbi.*
 まだ 見える
 還看得見 (四/十三 2a2)
- 13-2-4 *cananggi tere buhūi dele emu mursa lakiyafi.*
 先日 あの鹿の 上に 一つ 大根 掛けて
 前日那個¹¹鹿上¹²頭掛了個蘿菔 (四/十三 2a3)
- 13-2-5 *aigan i jorin be tuwabuhade.*
 標的の狙いを見させたら
 叫¹³他看把子的¹⁴準頭 (四/十三 2a3-4)
- 13-2-6 *i hono buhūi darama i ninggude emu šun niruhabi sehe bihe..*
 彼 更に 鹿の 腰 の 上に 一つ 太陽 描いている と言っていた
 他還說鹿的腰上畫着個¹⁵日頭呢 (四/十三 2a4-5)
- 13-3-1 *tere ahūn dorgide gaibušambi.*
 あの 兄 内で 恐れる
 那個阿哥惧¹⁶内 (四/十三 2b1)

¹¹ 個：刊本はこの一字を欠く。

¹² 上：刊本・辛卯本は「高」に作る。

¹³ 叫：刊本は「教」に作る。

¹⁴ 的：刊本はこの一字を欠く。

¹⁵ 個：辛卯本はこの一字を欠く。

¹⁶ 惧：刊本は「懼」に作る。

- 13-3-2 **si siden i bade tuwaci. hoo hio sembi. wakao.**
 君 公共 の 場 で 見 る と 意 気 盛 ん で あ る 違 う か
 你在官場中看可不是個剛幫硬正的麼 (四/十三 2b1-2)
- 13-3-3 **dergi hafan i jakade.**
 上 の 役 人 の 前 で
 在上司跟前 (四/十三 2b2)
- 13-3-4 **ele giyan be memereme.**
 益 々 道 理 を 守 り
 更拿得住理 (四/十三 2b2)
- 13-3-5 **ubu sisaburakū.**
 分 失 わ な い
 不丟身分 (四/十三 2b2)
- 13-3-6 **damu boode marime.**
 た だ 家 に 帰 る と
 只一到家 (四/十三 2b3)
- 13-3-7 **waliyaha.**
 だ め だ
 了¹⁷咧 (四/十三 2b3)
- 13-3-8 **horon gaibuhao ainaha.**
 威 勢 取 ら れ た か ど う し た
 是降伏住了哦是怎的 (四/十三 2b3)
- 13-3-9 **aša i jakade emu gisun seme. inu gelhun akū fulu gisurerakū..**
 兄 嫁 の 前 で 一 言 も ま た 敢 え て 多 く 言 わ な い
 在嫂子跟前一句話也不敢多說 (四/十三 2b3-4)
- 13-4-1 **duka de isinafi.**
 門 に 到 っ て
 到了門上 (四/十三 2b5)
- 13-4-2 **donjici. booi dolo emu hehe.**
 聞 くと 家 の 中 で 一 人 の 女
 只聽得屋裡一個女人 (四/十三 2b5)
- 13-4-3 **jing hiyang seme kaicame dangsime bi¹⁸.**
 ち ょ う ど こ ら っ と 叫 ん で 責 め て い る

¹⁷ 了 : 刊本は「完」に作る。

¹⁸ dangsime bi : 刊本・辛卯本は dangsimbi に作る。

- 正大嚷小叫的排檣¹⁹呢（四/十三 2b5-3a1）
- 13-4-4 emu hahai jilgan wei inu akū.
一人の男の声 誰のもない
一個男人的聲氣²⁰兒也沒有（四/十三 3a1）
- 13-4-5 tede bi emgeri hak sefi.
そこで私 一度 カッ として
那上頭我咳嗽了一聲進去（四/十三 3a1-2）
- 13-4-6 dosime uce i bokson i jakade isinaci.
入って 門の 檻の 前に 到ると
走到門檻子跟前（四/十三 3a2）
- 13-4-7 agu be ishun tunggalaha.
兄に 相對して 出逢った
望那個哥と²¹碰²²了個對面（四/十三 3a2-3）
- 13-4-8 mini baru si donji.
私に 向かい 君 聞け
望我說你聽（四/十三 3a3）
- 13-4-9 tere baibisaka uttu jilidara surere de amuran.
彼女 訳もなく この様に 怒り 叫ぶのを 好む
他好模大樣兒的²³這們使性子叫喊（四/十三 3a3-4）
- 13-4-10 imbe ume hersere.
彼女に 決して かまうな
別理他（四/十三 3a4）
- 13-4-11 muse ubade teki sehe.
我々 ここで 座ろう と言った
咱們在這邊坐（四/十三 3a4）
- 13-4-12 age bai gūnime tuwa.
兄貴 ただ 考えて 見よ
阿哥白想と（四/十三 3a5）

¹⁹ 檣：刊本は「宣」に作る。

²⁰ 氣：刊本はこの一字を欠く。

²¹ 那個哥と：刊本は「那哥」に作る。

²² 碰：刊本は「碰」に作る。

²³ 的：刊本はこの一字を欠く。

- 13-4-13 ere meihe uju jafabuhabi wakao..
 これ 蛇 頭 捕らえられている ではないか
 這可²⁴不是拿住訛頭²⁵了嗎 (四/十三 3a5)
- 13-5-1 bi cendekušeme²⁶ teni ajabume jonome.
 私 知らぬ振りで やっと 話して 持ち出すと
 我試探着纔一提頭兒 (四/十三 3b1)
- 13-5-2 ara.
 おや
 噯喲 (四/十三 3b1)
- 13-5-3 absi dere mahūlara mangga.
 何と 顔 潰すの 巧い
 好臉酸呀 (四/十三 3b1)
- 13-5-4 gar seme emgeri surefi.
 ぎゃあ と 一度 叫び
 嗒拉的叫喊了一聲 (四/十三 3b2)
- 13-5-5 soksori iliha.
 突然 立った
 忽然站起来了 (四/十三 3b2)
- 13-5-6 tede bi injere cira i icišame.
 そこで 私 笑顔で 迎合し
 那上頭²⁷我陪着笑臉兒搗薩着 (四/十三 3b2)
- 13-5-7 nesuken gisun ulebume.
 温和な 話 与え
 拿好話話着 (四/十三 3b3)
- 13-5-8 acabume nacihiyahai.
 合わせて 慰めたまま
 兌²⁸弄着煖服了個難 (四/十三 3b3)
- 13-5-9 arkan tohoroko.
 どうやら 落ち着いた

²⁴ 可：刊本はこの一字を欠く。

²⁵ 頭：刊本はこの後に「兒」を有する。

²⁶ cendekušeme：辛卯本は centekušeme に作る。

²⁷ 上頭：辛卯本は「頭上」に作る。

²⁸ 兌：刊本は「對」に作る。

- 剛と兒的平服了（四/十三 3b3）
- 13-5-10 *tereci bi agu be baime tuwaci.*
それから私兄を尋ねて見ると
那們着我找這哥と²⁹時（四/十三 3b3-4）
- 13-5-11 *absi serecungge.*
何と察しが良い
好懂眼兒（四/十三 3b4）
- 13-5-12 *aifini nanggin i fejile jailanahabi..*
とつくに廊下の下に隠れている
早已躲到³⁰廊簷底下去了（四/十三 3b4-5）
- 13-6-1 *haha be salire hehe dule bini.*
男を掌握する女何といるな
竟有主得男人的女人呢（四/十三 4a1）
- 13-6-2 *tere hehe ca mangga aburi.*
あの女ひねくれて悪質
那個潑婦狠毒（四/十三 4a1）
- 13-6-3 *ceni looye de emu sula hehe bi.*
彼女の旦那に一人婢妾いる
他們老爺有一個使妾（四/十三 4a1-2）
- 13-6-4 *i inenggidari majige dere burakū.*
彼女毎日少しも顔見せない
他毎日不給一点臉兒（四/十三 4a2）
- 13-6-5 *dangsire dulin toore dulin i bukdašame adunggiyambi.*
詰るの半分責めるの半分で押さえつけ虐げる
一半兒³¹数嘮一半兒³²罵的揉挫（四/十三 4a3）
- 13-6-6 *hono ere teile akū.*
まだこれだけでなく
還不止此（四/十三 4a3-4）
- 13-6-7 *looye emgeri duka tucime.*
旦那一たび門出ると

²⁹ 哥と：刊本は「阿哥」に作る。

³⁰ 到：刊本は「在」に作る。

³¹ 兒：刊本はこの一字を欠く。

³² 兒：刊本はこの一字を欠く。

- 赶老爺一出門（四/十三 4a4）
- 13-6-8 uthai šoforome fatarame tantame baitalame deribumbi.
 すぐ 抓り 引っ掻き 叩いて 使い 始める
 就連抓帶³³打的擺佈起来（四/十三 4a4-5）
- 13-6-9 ede bi uttu kooli giyan akū daišaci³⁴.
 それで 私 この様に 規則 道理 なく 暴れれば
 因這上頭我說要像³⁵這樣無情無理的鬧去（四/十三 4a5）
- 13-6-10 geli emu heturi jobolon tucinjirakū mujanggao seci.
 また 一つ 余計な 災禍 出てこない はずがあるか と言えば
 豈有不出個橫禍的呢（四/十三 4b1）
- 13-6-11 hendutele..
 言うまで
 果然（四/十三 4b1）
- 13-7-1 onggolo gelecuke.
 以前 恐ろしかった
 以前可怕（四/十三 4b2）
- 13-7-2 bilha her har hergime 見鑑 her har 註³⁶ oforo ferten aššara encehen funcehe.
 喉 ごろ ごろ 絡まり 小 鼻 動く 力 余った
 嚙子裡呼嚕ととの鬧痰鼻翅³⁷一動ととの（四/十三 4b2-3）
- 13-7-3 ergen heni taha bihe.
 呼気 少し 絡んでいた
 只剩了一点兒³⁸遊氣兒³⁹来着（四/十三 4b3）
- 13-7-4 jabšan de salgabun bifi.
 幸い に 縁 あって
 幸而有縁（四/十三 4b3）
- 13-7-5 tere oktosi i juwe jemin okto omire jakade.
 あの 医者 の 二 服の 薬 飲んだ ので

³³ 帶：刊本は「代」に作る。

³⁴ daišaci：刊本はdaišahaiに作る。

³⁵ 像：辛卯本は「象」に作る。

³⁶ 見鑑 her har 註：刊本は「her har」に作る。辛卯本は「her har 見鑑註」に作る。

³⁷ 翅：刊本はこの後に「兒」を有する。

³⁸ 一点兒：辛卯本は「点」に作る。刊本は「兒」を欠く。

³⁹ 遊氣兒：刊本は「攸氣」に作る。辛卯本は「遊氣而」に作る。

- 喫了那個醫生的⁴⁰兩服藥（四/十三 4b3-4）
- 13-7-6 gaihari ebsi jihe.
突然 良くなった
忽的扳過來了（四/十三 4b4）
- 13-7-7 dalhūn cifenggu sereburakū oho.
粘る 唾 現れなくなった
痰不顯了（四/十三 4b5）
- 13-7-8 hebtešeme fodorongge inu nakaha.
喘いで 息をすることも 止んだ
呼嚕ととの喘⁴¹也止了（四/十三 4b5）
- 13-7-9 jing ulhiyen i yebe ojolame.
正に 段々 と 良くなりつつあると
正漸と兒⁴²的往好裡來了⁴³呢（四/十三 4b5-5a1）
- 13-7-10 gaitai geli busubuha sere.
突然 また ぶり返した という
忽然又說是⁴⁴重絡了（四/十三 5a1）
- 13-7-11 tede bi tuwanaci sain.
それで 私 見に行くと 良い
那上頭我看去時⁴⁵好（四/十三 5a1-2）
- 13-7-12 udu maktabufi ilime muterakū.
たとえ 倒れて 立つこと できず
雖是倒着不能起来（四/十三 5a2）
- 13-7-13 aššara de majige ergen de bicibe.
動くのに 少し 呼気 であるけれども
動彈着有些氣促（四/十三 5a2-3）
- 13-7-14 hono gūwa hacin nonggibuhakū.
なお 別の 種類 加えられていない
還沒添別的緣故（四/十三 5a3）

⁴⁰ 的：刊本はこの一字を欠く。

⁴¹ 喘：刊本はこの一字を欠く。

⁴² 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

⁴³ 了：刊本・辛卯本は「着」に作る。

⁴⁴ 是：刊本はこの一字を欠く。

⁴⁵ 看去時：刊本は「去瞧」に作る。

- 13-7-15 tere muru emgeri selame huwekiyefi.
その様子 一度 安心し 興奮して
那個様兒是因一爽快高興 (四/十三 5a3)
- 13-7-16 olhošohakū de.
慎まなかったの で
沒謹慎的上頭 (四/十三 5a4)
- 13-7-17 majige šahūrun goiha dere..
少し 冷氣 当たった のだろう
畧着了点凉兒⁴⁶ (四/十三 5a4)
- 13-8-1 neneme dara goloho manggi.
先に 腰 痛めた 後
從前閃了腰之⁴⁷後 (四/十三 5a5)
- 13-8-2 ainci gai tucike dere seci.
恐らく 邪氣 出た だろう と思つたら
只道可除了災了 (四/十三 5a5)
- 13-8-3 geli idarame deribuhe.
また 胸が痛み 始めた
又岔氣疼起来了 (四/十三 5a5-5b1)
- 13-8-4 fuhali nimeku de darubuhabi.
全く 病氣 に かかりがちだ
竟成了病包兒咧 (四/十三 5b1)
- 13-8-5 tuttu bime. asuru singgesu akū.
そうで あつて あまり 消化 ない
而且不大克化 (四/十三 5b1-2)
- 13-8-6 ere ucuri dolo baibi cik cik⁴⁸ seme acuhūn akū.
この頃 心臟 ただ とき とき と 穏やかさない
這一程子心裡只是戚と又との不舒服 (四/十三 5b2)
- 13-8-7 dobonio korkong korkong jalandarakū fucihiyambi.
一晚中 ごほん ごほん 絶え間なく 咳をする
整夜家⁴⁹的柯兒ととの不斷簞兒⁵⁰的咳嗽 (四/十三 5b2-3)

⁴⁶ 兒：刊本は「罷」に作る。

⁴⁷ 之：刊本はこの一字を欠く。

⁴⁸ cik cik：辛卯本は cik cak に作る。

⁴⁹ 家：刊本はこの一字を欠く。

- 13-8-8 yargiyan i yadara haha yadara aniya secina.
 本 当 に 貧 乏 な 男 閏 年 という べ き だ
 真是窮漢遇着閏月年咧（四/十三 5b3-4）
- 13-9-1 teni mudan baha bicibe.
 や っ と 汗 出 た け れ ど も
 雖纔得了汗⁵¹（四/十三 5b5）
- 13-9-2 nimeku asuru jakarabume nakabure unde.
 病 気 あ ま り 減 じ て 止 ま っ て い な い
 病還莫⁵²大減退呢（四/十三 5b5）
- 13-9-3 an i sumusu ulebu. uyan danggi okini.
 い つ も 通 り 米 湯 与 え よ 薄 い の だ け で も 良 い
 照常的⁵³拿米湯并一個跟⁵⁴一個米粒兒⁵⁵的稀粥給他喫
 （四/十三 5b5-6a1）
- 13-9-4 ini gūnin de ainambahaci.
 彼 の 心 に じ れ っ た け れ ば
 要由着他的⁵⁶性兒（四/十三 6a1）
- 13-9-5 cafur⁵⁷ cifur. cingkame sisici.
 さ ら さ ら 腹 一 杯 押 し 込 め ば
 他恨不能把抓口按撐心柱⁵⁸肋的搂（四/十三 6a1-2）
- 13-9-6 teni kek secina.
 や っ と 気 に 入 れ ば よ い
 纔可心眼兒呢（四/十三 6a2）
- 13-9-7 aliha niyalma dolo farfabuha.
 受 け た 人 心 迷 わ さ れ た
 然而當局者迷（四/十三 6a2）

⁵⁰ 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

⁵¹ 汗：刊本は「漢」に作る。

⁵² 莫：刊本・辛卯本は「没」に作る。

⁵³ 照常的：刊本は「仍旧」に作る。

⁵⁴ 跟：辛卯本はこの一字を欠く。

⁵⁵ 米粒兒：刊本・辛卯本はこの三字を欠く。

⁵⁶ 的：辛卯本はこの一字を欠く。

⁵⁷ cafur：刊本は cifur に作る。

⁵⁸ 柱：辛卯本は「助」に作る。

- 13-9-8 cingkai ini cihai angga de gamabuci ojarahū sere anggala.
 全く自由に口に持って行くことできないだけでなく
 不但一味的由着他望嘴裡揆使不得（四/十三 6a3）
- 13-9-9 bulukan buncuhūn ningge seme inu endebumbi.
 温かい生ぬるいものでもまたむせる
 連温和兀秃的也不把穩（四/十三 6a3-4）
- 13-9-10 yaya omire jetere de.
 凡そ飲み食べるのに
 凡飲食上（四/十三 6a4）
- 13-9-11 anan i gocime tatame gamame. eteme targabuci jabšambi.
 順序通り吸って引いて取って耐えて戒めれば益がある
 一切的抽着勒着板着忌較的到便益（四/十三 6a4-5）
- 13-9-12 talu de busubufi oktosilame dasara arga baharakū ohode.
 万一ぶり返して治療して治す方法得られなくなったら
 倘或重絡了不得醫治法兒的時候（四/十三 6a5-6b1）
- 13-9-13 geren gemu ufuhu niyaman ureme.
 人々みな肺心臓煮えて
 衆人都要五臟⁵⁹熟了（四/十三 6b1-2）
- 13-9-14 tuwa tucimbikai..
 火出るぞ
 打心裡胃火呢呀（四/十三 6b2）
- 13-10-1 suwe mimbe suweni adali.
 君達私を君達の様に
 你們教我像你們一樣兒⁶⁰的（四/十三 6b3）
- 13-10-2 bethe dubeheri ilime tulesi tuwa sembio.
 脚つま先で立って外を見よと言うか
 欠着脚兒⁶¹往外瞧嗎（四/十三 6b3）
- 13-10-3 fuhali mimbe ondombi secina.
 何と私をからかうというものだ
 可是活頑兒⁶²我咧（四/十三 6b4）

⁵⁹ 都要五臟：刊本は「五臟都」に作る。

⁶⁰ 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

⁶¹ 兒：辛卯本はこの一字を欠く。

⁶² 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

- 13-10-4 mimbe⁶³ kemuni orin aniyai onggolo.
私を まだ 二十 年の 前
還只當我像二十年前的 (四/十三 6b4)
- 13-10-5 tere gese teng tang sere etuhun mangga sembio.
その 様 に がっ ちり と 強 く 硬 い と思 う か
那樣結實強壯呢麼 (四/十三 6b4-5)
- 13-10-6 lakcafi encu oho.
全 く 別 に なった
迥乎不同了 (四/十三 6b5)
- 13-10-7 te sube giranggi tong seme.
今 筋 骨 かちかち と
如今筋骨挺硬 (四/十三 6b5-7a1)
- 13-10-8 gala bethe aššara de. fuhali ini cisui lali ome muterakū.
手 脚 動くのに 全 く 自 然 に 輕快に なら ない
手脚動作直不能殼⁶⁴自然麻利了 (四/十三 7a1-2)
- 13-10-9 cananggi wakao.
先 日 でないか
前日不是嗎 (四/十三 7a2)
- 13-10-10 bi terkin tafara de.
私 土台 登るのに
我上臺塔兒⁶⁵ (四/十三 7a2)
- 13-10-11 majige jecuhuri fehure jakade.
少 し よろよろ 踏んだ ので
畧没跣穩 (四/十三 7a2-3)
- 13-10-12 heiheri haihari ududu okson sosorofi.
ふら ふら 何 歩も 後ずさり
一溜歪斜的倒退出好幾步 (四/十三 7a3)
- 13-10-13 kub seme sarbatala maktabuha.
ばったり と 仰向けに 倒れた
咕咚的仰巴叉拉撻在⁶⁶那里了 (四/十三 7a3-4)

⁶³ mimbe : 刊本は imbe に作る。

⁶⁴ 殼 : 刊本はこの一字を欠く。

⁶⁵ 兒 : 刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

⁶⁶ 在 : 刊本はこの一字を欠く。

- 13-10-14 tetele tuyabuha saiha i ba kemuni nimeme. hūsun baharakū.
 今でもねじった 踝の所まだ 痛み 力 得られない
 到如今掙的這踝子骨還常疼不得勁兒呢⁶⁷ (四/十三 7a4)
- 13-10-15 ede jugūn yabuci. tuhere de guwelke sehe gisun be.
 それで 道 行くなら 転ぶの に 気を付けよ と言った 話 を
 這上頭走道兒防跌的話 (四/十三 7a5)
- 13-10-16 enenggi bi teni akdaha..
 今日 私 やっと 信じた
 今日我纔信了⁶⁸ (四/十三 7a5-7b1)
- 13-11-1 maidari⁶⁹ fucihi be dukai fejile tulesi forobume ūren arafi dobohobi.
 弥勒 仏 を 門の 下で 外に 向けて 仏像 として 供えている
 彌勒佛塑在山門底下向外供着 (四/十三 7b2)
- 13-11-2 amba kiyangkiyan i⁷⁰ boobai deyen i dolo dulimbade ineku jihe fucihi.
 大 雄 の 宝の 殿の 中 間に 如 来 仏
 大雄寶殿中間供的是如来佛 (四/十三 7b3)
- 13-11-3 hashū ici ergide manjusiri fusa.
 左 右 辺に 文殊 菩薩
 兩邊⁷¹是文殊菩薩 (四/十三 7b3-4)
- 13-11-4 samandabidara fusa dobohobi.
 普賢 菩薩 供えている
 普賢菩薩 (四/十三 7b4)
- 13-11-5 amargi de geli jilan i bulekušere fusai 佛號見佛經⁷² deyen bi.
 後ろ にまた 慈の 觀音 菩薩の 殿 ある
 後頭又有觀音殿 (四/十三 7b4-5)
- 13-11-6 ere udu bade uthai aname doroloho seme.
 この 幾つかの 所で 即ち 順に 挨拶した としても
 就在這幾處挨次行と禮 (四/十三 7b5-8a1)

⁶⁷ 呢：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

⁶⁸ 了：刊本はこの一字を欠く。

⁶⁹ maidari：辛卯本は madari に作る。

⁷⁰ i：辛卯本はこの一語を欠く。

⁷¹ 邊：刊本はこの後に「供的」を有する。

⁷² 佛號見佛經：刊本・辛卯本は「佛號見清字經」に作る。

- 13-11-7 ai giyanakū jobohobi.
 どれほど 苦勞している
 能有什麼勞苦了呢 (四/十三 8a1)
- 13-11-8 tetele dara caksime gala bethe singgiyame nakara unde.
 今まで 腰 痛み 手 脚 痺れて 止めたこと ない
 到這會兒腰酸腿疼還未止呢 (四/十三 8a1-2)
- 13-11-9 tunggen ungkemeliyan i yabure ilira oci.
 胸 前かがみ に 歩き 立つ ならば
 走着站着把胸脯子向前灣着些 (四/十三 8a2)
- 13-11-10 hono nikedembi.
 まだ 何とかなる
 還將就得 (四/十三 8a2-3)
- 13-11-11 majige sijihūn saniyaki seci.
 少し 真っ直ぐ 伸ばそう とすると
 要畧直一直腰 (四/十三 8a3)
- 13-11-12 dara i giranggi jalan uthai nimembi.
 腰 の 骨 關節 すぐ 痛む
 腰節骨就疼 (四/十三 8a3)
- 13-11-13 waliyaha.
 おしまいだ
 完咧 (四/十三 8a4)
- 13-11-14 ai onggolo uthai uttu eberekebi ni..
 ともしれば 即ち この様に 弱っている か
 来不来的就這們衰敗了呢 (四/十三 8a4)
- 13-12-1 banitai oyomburakū.
 性格 ぐずぐずしている
 生性不着調 (四/十三 8a5)
- 13-12-2 beyei⁷³ uru waka be tuwakiyame mutembiheo. akū⁷⁴.
 自身の 是非 を 守ること できていたか 否か
 自己妥當不妥當不仔⁷⁵保得⁷⁶住保不住 (四/十三 8a5)

⁷³ beyei : 辛卯本は beye に作る。

⁷⁴ akū : 刊本は akūn に作る。

⁷⁵ 仔 : 刊本は「知」に作る。

⁷⁶ 得 : 刊本は「的」に作る。

- 13-12-3 fulu alban kame weri i funde balai faksalara de.
 多く 公務 就き 他人 の 替りに 妄りに 分けるの に
 多事替人家混批的 (四/十三 8a5-8b1)
- 13-12-4 ai ganaha.
 何 取った
 是甚麼呢 (四/十三 8b1)
- 13-12-5 emgeri lolo seme gisun sindaha sehede.
 一度 だらだら と 話 始めた と思ったら
 一打⁷⁷開了話包兒 (四/十三 8b1-2)
- 13-12-6 niyalma ufuhu fahūn ureme. dolo wajimbi.
 人 肺 肝臟 煮えて 心 終わる
 叫⁷⁸人五臟都⁷⁹熟了心裡難受 (四/十三 8b2)
- 13-12-7 erei ama oihori niyalma biheo.
 彼の 父 どの様な 人 であつたか
 他的⁸⁰父親是何等⁸¹様の漢子来着 (四/十三 8b2-3)
- 13-12-8 yala haha seme banjifi. mujakū gebu gaiha.
 誠に 男として 暮らし 実に 名前 揚げた
 實在⁸²是個豪傑揚了名了 (四/十三 8b3)
- 13-12-9 ai. fengšen ubu be fayangga gemu gamaha.
 ああ 福 分 を 靈魂 みな 持って行った
 可嘆福分都是他先人帶了去了 (四/十三 8b3-4)
- 13-12-10 yala jalan jalan wasika secina..
 誠に 代々 衰えた というべきだ
 一輩不及一輩了 (四/十三 8b4)
- 13-13-1 meni baita be.
 我々の 事 を
 我們的事 (四/十三 8b5)

⁷⁷ 打：刊本はこの一字を欠く。

⁷⁸ 叫：刊本は「教」に作る。

⁷⁹ 都：辛卯本はこの一字を欠く。

⁸⁰ 的：刊本はこの一字を欠く。

⁸¹ 等：刊本はこの一字を欠く。

⁸² 在：刊本はこの一字を欠く。

- 13-13-2 ere ucuri inenggidari femen katabume gisurecibe.
この頃 毎日 唇 乾かして 話すけれども
這一程子天と雖説⁸³嘴都乾了 (四/十三 8b5)
- 13-13-3 dengjan i icingge bi.
灯 に向かうもの ある
也有向燈的 (四/十三 8b5-9a1)
- 13-13-4 tuwai icingge inu bifi.
火に 向かうもの も あって
也有向火的 (四/十三 9a1)
- 13-13-5 gisun facuhūn de baita nenggerebufi bihe.
話 乱れたので 事 支えて いた
話亂道的上頭事情岐⁸⁴擱着来着 (四/十三 9a1)
- 13-13-6 sikse niyalmai⁸⁵ buyenin baitai giyan be jafafi gisurehei.
昨日 人の 感情 事の 理 をもって 話したまま
昨日拿着人情事理說了個難 (四/十三 9a2)
- 13-13-7 arkan murime fakjilara be nakafi.
どうやら 強情に 譲らないのを 止めて
剛剛的擰秤執繆的勁兒消了 (四/十三 9a2-3)
- 13-13-8 angga aljara muru tucike.
口 認める 様子 出た
有個應口的模兒了 (四/十三 9a3)
- 13-13-9 jing toktoho akū bisirengge⁸⁶.
正に 決まって いない であるもの
正待定不定之際 (四/十三 9a3)
- 13-13-10 tere i⁸⁷ gaitai dosinjifi.
彼 が 突然 入って来て
他猛然進来了 (四/十三 9a3-4)
- 13-13-11 ere tere ai wei seme.
これ あれ 何 誰のと

⁸³ 説：刊本・辛卯本はこの後に「的」を有する。

⁸⁴ 岐：刊本は「支」に作る。

⁸⁵ niyalmai：刊本は niyalma i に分綴する。

⁸⁶ toktoho akū bisirengge：刊本は toktoki serede に作る。

⁸⁷ tere i：刊本・辛卯本は terei に合綴する。

- 這個咧那個咧 (四/十三 9a4)
- 13-13-12 emu jergi kūthūre jakade.
 一 しきり かき混ぜた ので
 一陣混攪的上頭 (四/十三 9a4)
- 13-13-13 kūbulika.
 変わった
 變了 (四/十三 9a5)
- 13-13-14 geli uju lasihime deribuhe..
 また 頭 振り 始めた
 又搖起頭来了 (四/十三 9a5)
- 13-14-1 i ergide cargide umai daljakū. ai ton bi seme dalukan i jifi.
 彼 こちら あちら 全く 関係なく 何か 数 ある と しつこ く 来て
 缸兒裡沒⁸⁸他掬兒⁸⁹裡沒⁹⁰他算個什麼牌兒名巴と兒的⁹¹来了⁹²
 (四/十三 9b1)
- 13-14-2 fulu baita daki sembi.
 多く 事 関わろう とする
 要多管事 (四/十三 9b1-2)
- 13-14-3 unenggi tondo be jafame faksalame muteci.
 確かに 公正 を 持って 分けること できれば
 果然能公と道との明晰的開 (四/十三 9b2)
- 13-14-4 ai hendure.
 何 言う
 可說甚⁹³麼呢 (四/十三 9b2)
- 13-14-5 i manggi 即 emhun teile. imata 意 emhuleme hepereki. heceme
 彼 だけ 一人で 食ろう 尽く
 gamaki 註詳補彙 sembi.
 持って行こう とする
 他一味的要一把兒揀着全打掃⁹⁴了去 (四/十三 9b3)

⁸⁸ 沒：辛卯本はこの後に「有」を有する。

⁸⁹ 兒：刊本はこの一字を欠く。

⁹⁰ 沒：辛卯本はこの後に「有」を有する。

⁹¹ 巴と兒的：刊本は「巴巴的」に作る。辛卯本は「的」を欠く。

⁹² 了：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

⁹³ 甚：刊本は「什」に作る。

- 13-14-6 ai gamji geli bikini.
 何と 食欲な者 また いるものだ
 那兒有這們貪的呢 (四/十三 9b3-4)
- 13-14-7 labdu memereci. lalanji niyanggūme muterakū sehebe.
 多く 固執しても しっかり 嘯むこと できない と言ったのを
 inu dara ba akū.
 また 顧みる 所 ない
 也不顧個貪多嚼不爛 (四/十三 9b4-5)
- 13-14-8 damu menggun jiha sehede bucembi..
 ただ 銀 錢 と言ったら 死ぬ
 只到了銀錢上⁹⁵就是命啊⁹⁶ (四/十三 9b5)
- 13-15-1 fejergi de fafungga.
 下 に 厳しい
 待下人王法大 (四/十三 10a1)
- 13-15-2 inenggidari kokolime multulefi kū ca sehei banjimbi.
 毎日 剥ぎ取り ほどき ぼか ぼか して 暮す
 毎日裡剥衣裳褪褲子的⁹⁷乒乓的⁹⁸打叉 (四/十三 10a1)
- 13-15-3 aika ohode. monggon i jili jalu.
 ややも すれば 首 の 怒り 満ちる
 動不動⁹⁹一脖子氣 (四/十三 10a1-2)
- 13-15-4 fotor fosok sembi.
 かん かん になる
 一陣利害似一陣 (四/十三 10a2)
- 13-15-5 emgeri nukcike de ilibuci ojarahū.
 一度 激高したら 止めること できない
 一發作了攔不得 (四/十三 10a2-3)
- 13-15-6 si ele tafulaci ele cilcin madambi.
 君 諫める ほど 益々 怒り 発する

⁹⁴ 掃：刊本は「算」に作る。

⁹⁵ 上：刊本はこの一字を欠く。

⁹⁶ 啊：辛卯本はこの一字を欠く。

⁹⁷ 的：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

⁹⁸ 的：辛卯本はこの一字を欠く。

⁹⁹ 動：刊本はこの後に「的」を有する。

- 你越勸越發作（四/十三 10a3）
- 13-15-7 ai.
ああ
噯（四/十三 10a3）
- 13-15-8 usaka joo. 見論語
失望した やめよ
罷了啊¹⁰⁰（四/十三 10a3）
- 13-15-9 cing kai uttu oshodome daišaci.
勝手に この様に 虐げ 暴れるなら
若這們觸心兒暴虐胡鬧了去（四/十三 10a4）
- 13-15-10 ainahai amargi be hafirhūn oburengge waka ni..
どうして 後代 を 逼迫 させること でない か
未必不是給後頭個没道兒罷（四/十三 10a4-5）
- 13-16-1 meni tere niyamangga niyalma beo.
我々の その 親戚の 人 か
我們的¹⁰¹那個親戚麼（四/十三 10b1）
- 13-16-2 te an ci aljaha.
今 通常 から 離れた
如今改了常了（四/十三 10b1）
- 13-16-3 damu gebu bisire gojime. yargiyan ba akū ohobi.
だだ 名前 ある だけで 実の 所 なくなっている
只是有名無實了（四/十三 10b1-2）
- 13-16-4 emu inenggi bi giranggi yali i hanci niyaman seme gūnime tuwanaci.
ある 日 私 骨 肉 に 近い 親類 と 思い 会い に行くと
一日我想着是骨肉至戚¹⁰²瞧他去呢（四/十三 10b2-3）
- 13-16-5 abka. aimaka iningge¹⁰³ edelefi toodahakū gese.
天よ まるで 彼のもの 借りて 還していない 様
怪事好像少欠他什麼没還的¹⁰⁴是的（四/十三 10b3）

¹⁰⁰ 啊：辛卯本は「呀」に作る。

¹⁰¹ 的：刊本はこの一字を欠く。

¹⁰² 戚：刊本は「親去」に作る。辛卯本は「親」に作る。

¹⁰³ iningge：刊本・辛卯本はこの後に be を有する。

¹⁰⁴ 的：刊本は「他」に作る。

- 13-16-6 si bi uju uncehen akū gisun maktame.
君私首尾ない話抛り
一個一個¹⁰⁵着頭不着尾的撩話兒（四/十三 10b4）
- 13-16-7 niyalma be bašara adali.
人を追い出す様
活是捻人的一様（四/十三 10b4）
- 13-16-8 amcame gūnici. mini eyūn bisire fonde.
追って考えれば私の姉いる時に
廻想我姐と在的時侯（四/十三 10b4-5）
- 13-16-9 boode dosika manggi.
家に 入った 後
一進他家去¹⁰⁶（四/十三 10b5）
- 13-16-10 sakda ajigan gemu antaka kata fata. keb kab bihe.
老人 若者 みな 如何に ねん ごろ 親密 だったか
老と小と¹⁰⁷都¹⁰⁸何等様一盆火兒是的¹⁰⁹親熱来着（四/十三 10b5-11a1）
- 13-16-11 dule niyalma bici. buyenin an i sehengge.
元々 人 いれば 情 常の 言
原来人在人情在的話（四/十三 11a1-2）
- 13-16-12 erebe henduheni.
これを 言うか
是說這個呢呀（四/十三 11a2）
- 13-16-13 tede mini genehe halukan gūnin.
そこで 私の 行った 温かい 心
那上頭我去的熱樸と的心（四/十三 11a2）
- 13-16-14 usakai¹¹⁰ yala juhe i gese šahūrun oho bade.
失望して 本当に 氷の 様に 冷たくなった のに
寒了個冷氷と的（四/十三 11a3）

¹⁰⁵ 一個一個：刊本は「一個個」に作る。

¹⁰⁶ 去：刊本はこの一字を欠く。

¹⁰⁷ 小と：刊本は「少少」に作る。

¹⁰⁸ 都：辛卯本はこの後に「是」を有する。

¹⁰⁹ 一盆火兒是的：刊本はこの一句を欠く。

¹¹⁰ usakai：刊本は uskafi に作る。

- 13-16-15 jai adarame yabume feliyembi..
 また どうして 往 来する
 再還有個甚¹¹¹麼来往頭兒呢（四/十三 11a3-4）
- 13-17-1 dergi beye letehun ura sibsihūn. yokcin bakcin akū.
 上の 身体 大きい 尻 小さい 見 所 ない
 長了個上乍下窄不得人意兒（四/十三 11a5）
- 13-17-2 tumpaname banjifi.
 大きな顔に 生まれ
 胖頭大臉的（四/十三 11a5-11b1）
- 13-17-3 geli babade nukcibume coobašame. emu cisui akū.
 また 方々で 怒らせ 悶着を起こし 一つ 自分 ない
 又搭¹¹²着各到處里¹¹³筒聳混鐘不安分（四/十三 11b1）
- 13-17-4 teci gaihari.
 座っても 立ち上がる
 坐也不安（四/十三 11b1）
- 13-17-5 deduci gonggori.
 寝ても 起き上がる
 睡也不穩¹¹⁴（四/十三 11b2）
- 13-17-6 teni ubade kūwak cak seme gūwacihyašame bihengge.
 さっき ここで そそくさと そわそわして いたもの
 剛纔在這塊兒¹¹⁵乒乓的不時閑兒来着（四/十三 11b2）
- 13-17-7 gaitai geli cargide akšun madame poo fahame deribuhe.
 突然 また あちらで 喉 膨らませ ぐどぐど 話し 始めた
 忽又¹¹⁶在那邊兒粗喉嚨大嗓子的嘮大話（四/十三 11b3）
- 13-17-8 yala ai fayangga biheni..
 誠に どんな 靈魂 いたか
 實在可是甚¹¹⁷麼脱生的呢（四/十三 11b3-4）

¹¹¹ 甚：刊本は「什」に作る。

¹¹² 搭：辛卯本は「打」に作る。

¹¹³ 各到處里：刊本は「到各處」に作る。辛卯本は「個到處」に作る。

¹¹⁴ 穩：辛卯本は「安」に作る。

¹¹⁵ 兒：辛卯本はこの後に「上」を有する。

¹¹⁶ 又：刊本は「有」に作る。

¹¹⁷ 甚：刊本は「什」に作る。

- 13-18-1 sikse dalhūn cifenggu wesihun jolhome.
 昨日 粘る 唾 上に 湧いて
 昨日痰往上一湧 (四/十三 11b5)
- 13-18-2 bilha hahūrabufi.
 喉 締め付け
 掐住脖子 (四/十三 11b5)
- 13-18-3 gala gemu šahūraka.
 手 みな 冷たくなった
 胳膊都凉了 (四/十三 11b5-12a1)
- 13-18-4 tede booi gubci firfin fiyarfin i niyaki silenggi fisihime.
 そこで 家の 全てに ぼろ ぼろ と 鼻水 涎 撒き散らし
 那上頭合家都眼淚一把鼻涕一把的¹¹⁸ (四/十三 12a1)
- 13-18-5 fir serengge 見小雅 ya.
 はらはら するもの どれ
 慟的¹¹⁹不知是那個 (四/十三 12a1-2)
- 13-18-6 hir serengge we.
 ひいひい するもの 誰
 惻的也¹²⁰不知是誰 (四/十三 12a2)
- 13-18-7 buran taran gemu ilgame muterakū oho.
 ばら ばらで みな 見分けること できなく なった
 亂と関との都分不出来了 (四/十三 12a2)
- 13-18-8 banjishūn niyalma ofi.
 生きられる 人 なので
 合該不死的人 (四/十三 12a3)
- 13-18-9 abka gosime gaitai hak sefi pos seme tucike turgunde.
 天 憐れみ 突然 カッとして ぼんと 出た ために
 老天可憐猛然喀的一下子吐出口痰来了¹²¹ (四/十三 12a3-4)
- 13-18-10 arkan aitufi gesuhebi.
 何とか 蘇 生してきた
 剛と兒的¹²²甦醒過來了 (四/十三 12a4)

¹¹⁸ 的：刊本はこの一字を欠く。

¹¹⁹ 的：刊本はこの後に「也」を有する。

¹²⁰ 也：辛卯本はこの一字を欠く。

¹²¹ 了：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

13-18-11 enenggi fonjici.

今日 聞くと
今日一問¹²³ (四/十三 12a4)

13-18-12 kemuni beye fer far seme.

まだ 身体 ひよろ ひよろ と
還説¹²⁴身子稀軟没¹²⁵勁兒 (四/十三 12a4-5)

13-18-13 bethe tertan tartan i fakjin akū sembi..

脚 ふら ふら と 力ない という
腿子顛煨との没¹²⁶主腔兒 (四/十三 12a5)

13-19-1 majige yebe oho bicibe.

少しましになったけれども
雖畧好了些 (四/十三 12b1)

13-19-2 kemuni getuken ogoro unde.

まだ 明晰になっていない
還沒得好伶俐 (四/十三 12b1)

13-19-3 uju hūi hai seme baibi liyeliyehun.

頭 ふら ふら と ただ 模糊として
腦袋昏頭昏腦的只是暈倒との (四/十三 12b1-2)

13-19-4 dolo sukdu ngingkabufi.

心 氣 詰まり
心裡氣不舒 (四/十三 12b2)

13-19-5 wesihun telebume jalure de.

上に 拵げて 満ちるので
撐心柱肋的發脹¹²⁷ (四/十三 12b2)

13-19-6 alime muterakū.

耐え られない
受不得 (四/十三 12b3)

¹²² 的：刊本はこの一字を欠く。

¹²³ 一問：刊本・辛卯本は「問時」に作る。

¹²⁴ 説：刊本はこの後に「是」を有する。

¹²⁵ 没：辛卯本は「無」に作る。

¹²⁶ 没：辛卯本は「無」に作る。

¹²⁷ 脹：刊本は「脹」に作る。

- 13-19-7 beye wai seme hesiheteme teifun be aljabuci ojarahū.
 身体ぐにゃりと力が抜け 杖を離すことできない
 身子稀軟跟と踮との離不得¹²⁸拐棍¹²⁹ (四/十三 12b3)
- 13-19-8 tetele aššara dari dara niniyarilame šara šara nimembi..
 今でも動く度に 腰 振れて きりきり 痛む
 至今動彈腰裡針多的是的酸疼 (四/十三 12b4)
- 13-20-1 buda jeci.
 飯 食べれば
 喫飯呢 (四/十三 12b5)
- 13-20-2 baibi hūwaliyakakū gese.
 ただ 調和していない 様
 很像没煮到的是的 (四/十三 12b5)
- 13-20-3 fasar sembi.
 ぼろぼろ する
 撒扎拉的 (四/十三 12b5)
- 13-20-4 yali niyanioci.
 肉 噛めば
 喫肉呢 (四/十三 12b5)
- 13-20-5 pak seme mengge.
 かちかち と 硬い
 木扎片似的發柴 (四/十三 12b5-13a1)
- 13-20-6 majige amtan simten inu akū.
 少しの 滋 味 も ない
 一点滋味也没有 (四/十三 13a1)
- 13-20-7 jeke jeku oori simen de generakū.
 食べた 食糧 精 力 に 行かず
 喫下的¹³⁰東西不長精神 (四/十三 13a1)
- 13-20-8 damu šadashūn nonggibumbi.
 ただ 疲れ 増す
 只覺的添乏 (四/十三 13a2)

¹²⁸ 得：辛卯本は「開」に作る。

¹²⁹ 棍：刊本はこの後に「兒」を有する。

¹³⁰ 的：辛卯本はこの一字を欠く。

13-20-9 an i sorocoro gosire nimeku ci dosorakū.

通常の痛み 疼く 病気 より 耐えがたい
比尋常的刺撓疼痛難受 (四/十三 13a2)

13-20-10 tuttu bime. dere šan wenjeme.

そうであって 顔 耳 火照り
而且臉燒耳熱 (四/十三 13a3)

13-20-11 ton akū yasai humsun fekcembi.

限りなく 眼の 瞼 びくびくする
不住的眼皮子跳 (四/十三 13a3)

13-20-12 ai geli.

なぜまた
豈有此理 (四/十三 13a3)

13-20-13 ede geli emu encu fasilan tucinjirakū mujanggao..

ここで また 一つ 別の 小枝 出てこない はずがあるか
這們着也有個不出別外生枝的亂兒的嗎 (四/十三 13a4)

(待続)